

平成30年11月2日

「第3回JET地域国際化塾」の開催

総務省は青森県との共催により、学校での語学指導や地域における国際交流活動等に従事する外国青年と地域づくり活動に取り組む地域住民との出会いと交流の場である「第3回JET地域国際化塾」を開催します。

1 背景・目的

総務省は、地方自治体等がJETプログラム（外国青年招致事業）において招致した外国青年と地域づくり活動に取り組む地域住民との交流の場をつくり、日本の地域の魅力について理解を深め、発信することを中心に、地域へどのように貢献できるかについて外国青年に考えてもらう機会として、「第3回JET地域国際化塾」を青森県で開催します。

外国青年は地域の魅力づくりをテーマとした基調講演やグループワーク等に参加した後、事例視察により青森県内の地域づくりの現場に実際に触れ、日本の地域の魅力についての理解を深めます。

2 日時及び場所

日 時 平成30年11月7日（水）13：15開会

平成30年11月9日（金）12：00閉会

場 所 【1日目及び3日目】青森県観光物産館アスパム

【2日目】青森県内の事例視察（津軽方面及び南部方面）

3 参加者

JETプログラムに参加している外国青年

地方自治体・地域活動関係者

約70名

4 主催及び共催

主 催：総務省

共 催：青森県

5 プログラム

【1日目】

(1) 開会式

(2) 基調講演

講演者：弘前観光コンベンション協会 事務局長 坂本 崇

テーマ：地域の魅力を発見・発信～青森の地域づくりの事例を通じて～

(3) グループディスカッション

【2日目】

事例視察

- ・ 津軽コース視察先
 - ①弘前城観光ボランティアガイドの会
 - ②禅林街・座禅体験
 - ③弘前シードル工房「kimori」
- ・ 南部コース視察先
 - ①絵馬のまち七戸街歩き
 - ②農園カフェ「日々木」
 - ③匠工房「南部裂織の里」

【3日目】

- (1) 参加した外国青年による成果発表
- (2) 閉会式

〈参考：過去の開催実績〉

- ・ 第1回：石川県（平成27年10月7日（水）～10月9日（金））
- ・ 第2回：茨城県（平成29年10月4日（水）～10月6日（金））

〈添付資料〉

- ・ 第3回JET地域国際化塾の開催

連絡先

自治行政局国際室

担当：鈴木課長補佐、岩瀧係長、森崎事務官

電話：03-5253-5111（代表）

03-5253-5527（直通）

FAX：03-5253-5530

E-mail: soumu-jichi@ml.soumu.go.jp

（注）迷惑メール防止のため、メールアドレスの一部を変えています。送信の際には「@」を「@」に置き換えてください。

第3回JET地域国際化塾の開催

(1) JETプログラムの概要

- JETプログラムは、外国青年を日本に招致し、小中高校での外国語教育や自治体での国際交流業務に活用する事業
- 5,528人(平成30年度)のJET青年が、日本各地で活躍
- これまで累計で世界73か国から約6万9千人を招致し、参加者は帰国後も日本理解の促進に貢献(例:母国の大学教員、駐日大使館員)

(2) JET地域国際化塾について

【趣旨】

- 地域で生活するJET青年と、自治体・地域活動関係者との出会い・交流の場である「JET地域国際化塾」を開催
 - JET青年:地域の国際化に一層貢献 + 地域活動関係者の想いを理解・共有 + より強い「日本のサポーター」へ
 - 自治体・地域活動関係者:JET青年からの新たな視点を通じた、グローバルな視点を持った地域活性化に応用

【概要】

- 平成30年11月7日(水)～11月9日(金)青森県で開催
- 参加者:約70名
 - JET青年(開催県中心、他県JET含む)
 - 自治体・地域づくり活動関係者

【実施内容】

- JET青年と地域づくり活動関係者とのワークショップ
- 具体的な事例の視察
- 参加したJET青年による成果発表

- ・全国のJET参加者ネットワークでも成果を共有
- ・JET参加者の地域への愛着心・日本理解の深化
- ・外国人の視点を踏まえた多様な地域振興の実現

